

海外派遣留学プログラム 留学中報告書

所属：文学部

学年：4年

留学先大学：Inje University (仁済大学校)

現在の学期：Spring Semester

時間割：

曜日	履修科目名・時間等
月	
火	9:00-10:50 Academic Korean1: Listening and Speaking 13:00-13:50 Communication with Global Culture (1) 15:00-16:50 Applied Business Korean (1)
水	9:00-9:50 Academic Korean1: Listening and Speaking 15:00-16:50 Korean History through Travel (1)
木	9:00-10:50 Understanding Korean Culture (1) 11:00-12:50 Understanding of Japanese Linguistics 13:00-14:50 Communication with Global Culture (1)
金	10:00-10:50 Understanding of Japanese Linguistics
土・日	

履修科目や近況について

【授業について】

- ・ Academic Korean 1 : Listening and Speaking は、留学生に向けた韓国語の授業です。初級の授業はないため、1 は中級レベルになります。週3時間あるため、学習スピードは早く、予習復習を行うと時間がかかります。
- ・ Applied Business Korean (1) も、留学生向けの講義ですが、ビジネスの場で必要な用語や韓国の企業文化を学ぶことができます。
- ・ Korean History through Travel (1) では、朝鮮での三国時代の歴史を中心に学びます。グループで国内の歴史的遺跡を訪れ、プレゼンテーションを行います。
- ・ Understanding Korean Culture (1) では、韓国の衣食住の文化を細かく学びます。用語や自国文化との差をまとめる課題が出ます。
- ・ Communication with Global Culture (1) は、韓国人の学生と共に受ける講義のためスピ

ードに着いていくのが少し大変ですが、毎回グループでのディスカッションの時間があるため、学生同士の意見交換の中でコミュニケーション能力を高めることが出来ます。

・ Understanding of Japanese Linguistics では、日本語学科の学生と共に日本語学について学びます。韓国の学生が日本語を学ぶ際に難しいポイントや、知らなかった日本語の仕組みを学ぶことができます。

※前期の留学生用の授業は 11 個ありましたが、人気があって登録できなかったものや、逆に履修人数の不足で開講されなかったものもありました。

【仁済大学校について】

・ 空港から電車とバスで 1 時間ほどの場所にありますが。釜山中心地からは離れていますが、大学周辺は飲食店やカフェが充実しています。また、バスが多く通っているので、駅まで行くのも不便ではありません。山がある場所のため、大学前の道からキャンパス内まで坂が本当に多いです！（大学敷地内に猫がたくさんいてとっても可愛いです。）

・ 私の住んでいる寮は、二人1部屋で、机、イス、ベッド、小さめのクローゼット、トイレ&シャワー室があります。（冷蔵庫がないので、常温保存できるもののみです！）3階にある洗濯室では 1 回 1500 ウォンで、洗濯、乾燥機がそれぞれあります。数に制限があるため、空いていないこともあります。1 階入り口横には CU（コンビニ）があるためとっても便利です。ルームメイトは寮に行く日まで分かりませんでした。私は同じ日本人で前学期から留学に来ている子でした。（今学期は日本人学生が 2 人しかいません！）

・ 大学中心にある **늘빛관** にある学食は、平日 11 時から 18 時半まで利用できます。券売機で券を買って、そのメニューをもらいに行くスタイルで、A/B セットは 4800 ウォンでおなか一杯食べることが出来るのでとても良いです。毎日メニューが変わるので、食べたいメニューの日は友達と食べに行っています。

・ 大学の図書館はとても大きく、カフェがあるためドリンクを買って勉強することが出来ます。地下一階の自習室は 24 時間開いているので、テスト期間は多くの学生が夜遅くまで（人によっては徹夜で）勉強しています。

【生活について】

・ 金海市という場所は言ってしまうと田舎ですが、山と川があって自然が多く、交通や飲食店はしっかりそろっているのでとても住みやすいです！大学前にダイソーやオリヤン（ドラッグストア）もあるので、生活に必要なものはほぼ揃えることが出来ます。ソウルで暮らすよりも確実に安く快適に暮らせると感じます。

・ 休日や空きコマの時間には、授業内で仲良くなった韓国人学生、留学生の友達と一緒にご飯に行ったり、ショッピングに出かけたりしています。バスや電車を使って 1 時間

半ほどで西面や南浦にも行けるので、服を買いに行くことが多いです。もちろん大学の前にも、行ききれないほど飲食店が多いので開拓していくのがとても楽しいです！

・注意してほしいことが、外国人登録証を申請してから届くまでの約1か月は不便なことがとても多いです！携帯SIMの契約も出来ませんし、ネット上の認証がすべて通らないのでネットショッピングも不可能です。大学内にある**신한은행**では、一応パスポートのみでも口座の開設が出来ます。ただ、外国人登録証が来てからのほうがスムーズです。そのため、しばらく生活できるくらいの現金の用意を多めにすることをお勧めします！（日本のクレカももちろん使えますが、店によっては海外のカードは使えないと言われることもあります。）

・携帯のSIM契約については、外国人登録証が出来たら韓国の**알뜰폰**（格安SIM）を契約することをお勧めします！私は、西面駅にある「**알뜰폰천국**」で契約し、ktのデータ15GB・電話SMS無制限プランで月20900ウォンというお得な内容を選びました。事前に問い合わせをしたら外国人の手続きも大丈夫だと言ってくれて、1時間かからずに契約が完了しました！さらに、本来は必要である加入費やSIM本体の購入費も無料にしていただけ、その場で払う費用は一切なしでした。（とても良くしてくださいました…。）携帯番号の最後4桁を好きな数字にできて、その場で聞かれるので考えておくといいと思います！

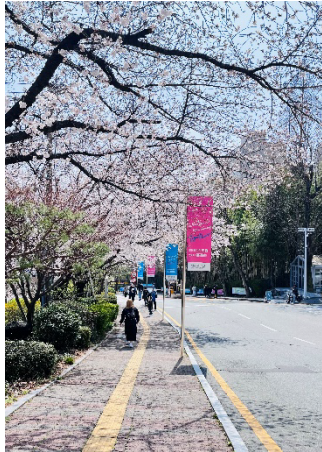
【日本から持ってくるべきだと思うもの】

- ・現金（日本円でもってきてレートがいいときにこちらで換金でも大丈夫。）
- ・日本の即席味噌汁・スープ（いらなと思っていましたが絶対あるといいです！）
- ・机上ランプ（寮の机が暗いので持ってくるといい。現地でも買えるが高い。）
- ・ブランケットや布団カバー（配布されるのは素の枕と薄い掛布団2枚のみ。）
- ・カトラリー、お椀（1つでいいのであると便利。ホテルでもないと困ることがある。）

【最後に】

・仁済大の教授の方々や、国際交流課（留学生課）の担当の方はとても親切で、困ったことは相談すれば丁寧に対応して下さいます。ただ、私が韓国に来て思うことが、「自分から聞きにいかないと知らなかったことが多い」ということです。当たり前のことでもあるのですが、留学生だからと言って1から10まで全て教えてもらえるわけではありません。些細なことでも聞いてみることで、情報を教えてもらえたり、融通をきかせてもらえたりすることもあります。損をしないためにも、分からないことは遠慮せずに聞くことをお勧めします！

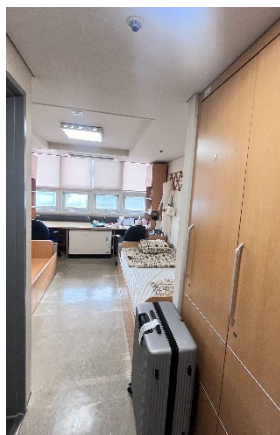
【仁済大学内】



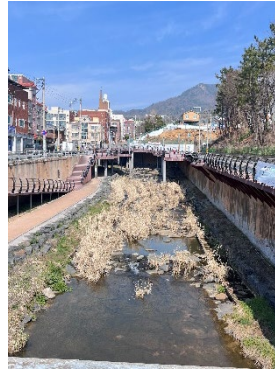
【学食】



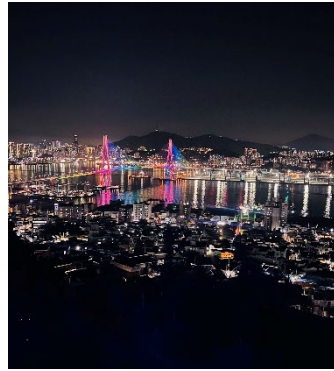
【寮】



【大学周边】



【釜山周边】



【お世話になった西面のSIM契約店】

(どんどん紹介してねと言われたので、釜山に留学に来る際にはお勧めします！)